

ふくい街角景気速報

(平成24年12月分)

調査期間 平成24年12月12日～26日 (回答率: 95%)

概況

景気の現状判断DIは40.3となり、前月に比べ1.5ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは42.4となり、前月と比べ2.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 40.3 (前月比 ▲1.5)

○家計動向関連では、小売は上昇したものの、飲食やサービスは低下したため、前月に比べ0.5ポイント低下した。

○企業動向関連では、非製造業は上昇したものの、製造業は低下したため前月に比べ3.7ポイント低下した。

○雇用関連では、前月と変わらなかった。

(意見の主な内容)

- ・選挙や降雪による客足への影響やデフレなどにより、多くの店舗では来客数や販売量は横ばい、または低下している。(小売店等)
- ・これまで好調だったスマートフォン需要が減少に転じるなど、総じて、受注量や受注単価が横ばい、または低下している。(製造業等)

■景気の先行き判断DI 42.4 (前月比 +2.4)

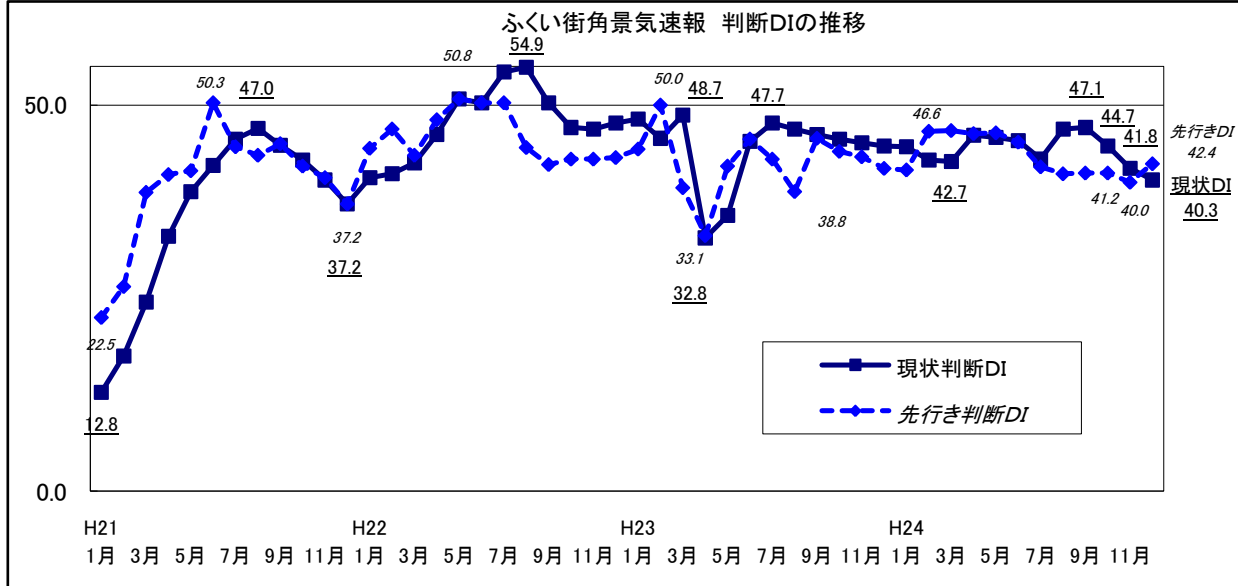
○家計動向関連では、小売、飲食、サービス全てで上昇したため、前月に比べ3.1ポイント上昇した。

○企業動向関連では、製造業、非製造業ともに上昇したため、前月に比べ1.4ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月と比べ1.9ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- ・新政権の景気・雇用対策や円安などにより、景気が上向くことを期待している。(小売店、製造業等)
- ・海外経済の停滞や消費税の増税、電力料金の値上げなどにより、生産や消費の落ち込みが懸念される。(製造業等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	20	14	5
坂井	坂井市、あわら市	12	6	6	0
奥越	大野市、勝山市	11	6	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	7	7	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	22	12	6	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		43.0	46.9	47.1	44.7	41.8	40.3	▲1.5
家計動向関連		41.3	46.4	45.3	44.8	38.5	38.0	▲0.5
小売		41.2	46.3	42.2	43.8	32.8	35.9	+3.1
飲食		37.5	37.5	56.3	43.8	56.3	31.3	▲25.0
サービス		43.2	50.0	50.0	47.9	47.9	45.8	▲2.1
企業動向関連		45.7	46.3	47.8	42.6	45.6	41.9	▲3.7
製造業		44.0	47.9	46.9	43.8	46.9	39.6	▲7.3
非製造業		50.0	42.5	50.0	40.0	42.5	47.5	+5.0
雇用関連		42.3	50.0	52.1	50.0	44.2	44.2	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H24 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		1.0%	1.0%	2.1%	2.1%	1.1%	2.1%	+1.0
やや良くなっている		11.3%	13.5%	11.7%	13.8%	10.5%	6.3%	▲4.2
変わらない		51.5%	61.5%	60.6%	52.1%	49.5%	49.5%	+0.0
やや悪くなっている		30.9%	19.8%	23.4%	24.5%	32.6%	34.7%	+2.1
悪くなっている		5.2%	4.2%	2.1%	7.4%	6.3%	7.4%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		42.0	41.1	41.2	41.2	40.0	42.4	+2.4
家計動向関連		39.3	37.2	40.6	39.1	39.6	42.7	+3.1
小売		37.5	35.3	43.0	36.7	39.8	42.2	+2.4
飲食		37.5	31.3	37.5	43.8	25.0	37.5	+12.5
サービス		45.5	45.5	35.4	43.8	43.8	45.8	+2.0
企業動向関連		45.0	45.6	41.9	43.4	41.2	42.6	+1.4
製造業		43.0	44.8	42.7	41.7	40.6	42.7	+2.1
非製造業		50.0	47.5	40.0	47.5	42.5	42.5	+0.0
雇用関連		44.2	44.2	41.7	43.8	38.5	40.4	+1.9

○回答別構成比

	年 月	H24 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		7.2%	6.3%	9.6%	10.6%	5.3%	12.6%	+7.3
変わらない		55.7%	54.2%	51.1%	47.9%	50.5%	49.5%	▲1.0
やや悪くなる		30.9%	33.3%	34.0%	37.2%	38.9%	28.4%	▲10.5
悪くなる		5.2%	5.2%	5.3%	4.3%	4.2%	8.4%	+4.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	企業 動向	福井	繊維	・例年どおり、この時期は受注が満杯である。	
		嶺南	建設業	・災害対策・原電対策の事業の動向に変化はなく、受注の増加で手一杯になりつつある。	
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	スーパー	・客数も増加傾向にあり、年末を控えて一品単価のアップも重なり、売上は昨年に比べやや増加傾向にある。	
		丹南	スーパー	・客単価は良くなっているが、客数はあまり変わらない。	
		福井	ビジネスホテル	・例年に比べ、年末年始の団体客は少ないものの、インターネット等の個人客の予約が好調。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	・受注が増加している。	
③変わらない	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	・求人の動きがやや良くなっている。	
	家計 動向	奥越	商店街	・地域の高齢化や少子化、過疎化など構造的な問題があり、厳しい状況から抜け出せない。	
		丹南	小売店	・クリスマスなどの季節的な要因により客の動きはあるが、良くなっている実感はない。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・景気が上向き材料がない。	
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・デフレが進み、品質より低価格に着目して買物をする客が多い。	
		坂井	スーパー	・来客数や売上は前年比微減で、横ばいの状況が続いている。	
		福井	大型小売店	・期待したほどにはボーナス商戦も盛り上がり欠けた。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・地域全体に漂う閉塞感は変わらず。	
		嶺南	レストラン	・雪などの悪天候や経済の停滞などにより、12月に入り客数が減っている。	
		福井	駐車場	・衆議院選挙の関係で、昨年に比べて利用者数、収入はやや増加しているものの、一時的なものであり、先行きは依然不透明。	
		福井	結婚式場	・大きな変化は特にない。	
		福井	ビジネスホテル	・単価重視での動きが目立ち、稼働が上向きになっても売上は平衡選。 ・12月～3月の予約状況は非常に厳しい。	
		福井	旅行代理店	・政権交代や円安等により、景気が動くと思われるが、まだ旅行に関しては大きな動きはない。	
		企業 動向	丹南	眼鏡	・数は少ないものの、付加価値の高い商品の受注はますます。 ・一方、普通の商品は低価格商品に押されて激減している。
			福井	眼鏡	・受注はあるが、単価が低い。
			嶺南	化学・プラスチック	・受注量が伸びない。
			丹南	伝統工芸	・受注量の動きに変化がない。
			嶺南	商社	・お歳暮商戦が盛り上がらなかった。 ・選挙だけの理由ではなく、観光もまだまだ期待ができない。
			福井	商社	・ガソリンや灯油は例年通りの販売量が見込まれるが、運送業向けの軽油や工場向け重油はやや低調。
嶺南	医薬品		・受注量は特に変化が見られない。		
福井	IT関連		・受注量の動きに変化がない。		
福井	金融機関	・北陸新幹線金沢敦賀間の着工や大飯原発3・4号機の再稼働、敦賀港の国際コンテナ貨物取扱量の過去最高を更新など、地域経済におけるプラス材料は増えつつある。 ・一方、原発立地県として観光や食への風評などのマイナス材料を抱えており、また海外経済の動向なども依然不安感は拭えない。			
福井	金融機関	・大きな変動もなく、比較的安定している状況と思われる。			

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	福井	不動産	・企業の投資行動は、活発化していない。 ・低水準ではあるが、個人の住宅取得の動きのみ維持している。
		福井	運輸	・売上が前年とほぼ同水準であり、3か月前と比較しても横ばいのため、売上の減少傾向は下げ止まった感がある。
		福井	運輸	・取引先の受注量が小ロット化している傾向は続いている。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は表面上改善されているが、季節的なものであり、実質的な改善とは判断できない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・管内の有効求人倍率が5ヵ月連続で上昇しているものの、製造業の求人が減少しており、依然として厳しい状況にある。
		福井	労働相談員	・若年者は就職難の状況にあるが、この状態は数年来続いており、特に悪化したとはいえない。 ・土木、建設業、製造業の不振も数年来続く状況だが、特に悪化したとはいえないと感じている。
		嶺南	労働相談員	・敦賀の有効求人倍率、新規求人倍率は前年を下回った。 ・一方、小浜は、どちらも前年に比べ上回っている。
		福井	学校就職担当者	・少数ではあるが、進学から就職希望に変更する生徒が出ている。 ・職業安定所等の働きかけにより、求人数は昨年同期と比較して僅かに増加しているが、多くの企業では人数を控えている。
嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人等の動きに変化を感じない。		
福井	人材派遣会社	・専門職の求人や接客販売求人が多い。		
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	・デフレが続く中、駅前商店街のブランドファッションを取り扱う店舗などは特に厳しい傾向にある。 ・デフレが改善しない限り、今の傾向は変わらない。
		嶺南	商店街	・商店街にある銀行やホテル、飲食業の経営者から、例年の年末よりも厳しい状況と聞いている。
		嶺南	商店街	・例年より早く雪が降り、週末になると天気が崩れたため、客足が鈍っている。
		福井	小売店	・販売量がやや低調に推移している。
		坂井	小売店	・冬場に入り雪も降ったため、客数、売上が減少。
		奥越	小売店	・この時期にしては雪が例年以上に降ったため、客足が鈍い。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・昨年に比べ、客数の減少に加え、買い控えの傾向が見られる。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・客単価はやや改善しているものの、客数減により売上が減少している。
		福井	スーパー	・来客数、買上単価、購買点数ともに前年より落ち込み、消費が冷えこんでいる。
		嶺南	スーパー	・客数は前年割れの状況が続いている。
		嶺南	大型小売店	・客数の減少と購入金額の低下。
		嶺南	コンビニエンスストア	・客数が減少している。
		奥越	土産品等販売店	・客数の確保に苦心しており、また、有料部分のミュージアムに客が入らない。
		嶺南	ドライブイン	・選挙により、客足が遠のいた。
	嶺南	旅館	・単価は維持しているものの、宿泊や昼食の利用客が回復しない。	
	福井	旅行代理店	・平成24年になってから、販売量は前年割れが続いている。 ・来客数はやや増えているが、単価が下落している。	
	企業 動向	坂井	繊維	・取引先からの注文がやや少なくなっている。
		奥越	繊維	・受注環境は相変わらず厳しく、前年同期比マイナスが続いている。
坂井		繊維	・来月以降に春物生産が始まり、今はまだ受注がほとんどない。	
坂井		一般機械	・円高や株安、ものづくり技術の海外流出、消費税増税、電力料金値上げ、中国問題など、先が見えない。	

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向	福井	一般機械	・このところ、為替が円安方向に動いてはいるものの、足元では中国の減速が響き、国内受注は業界全体で伸び悩んでいる。
		福井	一般機械	・受注量や販売量がやや減少傾向にある。
		丹南	電気機械	・スマートフォン需要のピークを過ぎ、下降傾向にある。
		丹南	鉄鋼	・受注の低迷が続いている。
	雇用	奥越	学校就職担当者	・地元の製造業は厳しい状況と聞いており、この状況が続けば、技能職を希望する高校生の求人はさらに難しくなるのではと危惧している。
		嶺南	学校就職担当者	・長引く景気の低迷による雇用問題や税収の落ち込み、国政の不安定など、若狭地方の影響も大きい。 ・また、敦賀原発の問題により、ますます先行き不透明感が大きくなる。
		福井	就職情報誌	・派遣の案件や製造業での求人が減っている。
		嶺南	就職情報誌	・原発の停止により、市内の原発関連企業の人員がますます減少し、宿泊業をはじめ市内全体の経済活動が低迷している。
⑤悪くなっている	家計 動向	丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・販売量や客単価が減少傾向にあり、さらに近隣店舗との競争激化が追い打ちをかける状況にある。
		嶺南	観光物産店	・前年に比べ観光客の入りは少なく、北陸や敦賀は全体的に前年より悪いと思われる。 ・過去の統計によると、選挙の前後は動きが悪くなる。
		福井	居酒屋	・客の動きが悪い。
		坂井	居酒屋	・選挙の影響もあったため、前年に比べ客数が極端に悪い。
	企業 動向	奥越	電気機械	・受注の減少に歯止めがかからない。
		嶺南	電気機械	・エアコン市場は、国内や欧州は経済停滞のため縮小傾向にあり、新興国市場でも受注が鈍化している。
		坂井	IT関連	・案件の減少や小型化、商談の長期化や中断が見受けられる。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	繊維	・3～4月までは今の好調な状態が続くと予想している。
②やや良くなる	家計 動向	丹南	商店街	・政治も変わったので、よい影響があることを期待する。
		嶺南	商店街	・今後も商工会議所主催のイベントなどが開催される予定であり、すぐに売上に直結するものではないが、今後の進展が期待できる。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・政権交替による人々の期待値が増加すれば、景気は好転していくと考える。
		福井	ビジネスホテル	・今年は雪が降るのが早そうなので、スキー場の早期開業によるスキー客の利用増加が期待できる。 ・今年は蟹のプランの動きが悪いことが懸念材料。
	企業 動向	坂井	繊維	・春物生産が始まる。
		福井	一般機械	・円安や安定政権誕生、中国市場の回復や関係改善に期待している。
		嶺南	化学・プラスチック	・政権が変わることにより、願望も含め、期待している。
		嶺南	商社	・今が底で今後は改善に向かうと期待している。
		福井	金融機関	・不透明感はあるものの、政権交代による経済対策、公共工事の前倒し発注等期待感が持てる。
		福井	不動産	・選挙後の景気対策と消費税率の変更前の動きに期待。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・政権交代による経済・雇用対策に期待する。
		福井	労働相談員	・自民政権に交代し、公共工事が拡大する可能性が大きい。 ・政府の財政出動で内需に好影響があるかもしれないが、輸出は依然低調であるため、大きく景気が上向くとは思えない。
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
坂井			小売店	・良くなる要素が見当たらない。
奥越			小売店	・新入学のシーズンに向かうが、近年はあまり需要がない。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・政権が変わり景気が良くなるのを期待したい。
坂井			百貨店、 ショッピングセンター	・気温低下により、衣料や住関係の冬物商品、「暖」をとる食材などの動きは良い。 ・少なからず、近隣の大型小売店出店の影響を受けている。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・消費につながる材料がない。
福井			大型小売店	・まだ厳しい状況が続くと考える。
嶺南			コンビニエンスストア	・例年、冬は客足が悪い。
嶺南			コンビニエンスストア	・好転するように思えない。
奥越			土産品等販売店	・観光客は減少していないので、営業にも力を入れれば入館者の減少は止められると考えている。
嶺南			ドライブイン	・選挙の結果によっては悪くなる可能性はあっても、良くはならない。
嶺南			レストラン	・年末年始、年度末に向かい、財布の紐も緩くなる時期であるため、売上増加に期待したい。
嶺南			旅館	・先行予約に明るさが見られない。 ・4月以降に期待したい。
福井			ビジネスホテル	・今後の予約状況が思わしくなく、厳しい冬になりそう。
福井			旅行代理店	・現在、前年に比べ大きな伸びもマイナスもない。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・厳しい状況が続くように思う。
		丹南	眼鏡	・数は少ないものの、付加価値の高い商品の受注はまずまず。 ・一方、普通の商品は低価格商品に押されて激減している。
		福井	眼鏡	・受注はあるが、単価が低い。
		奥越	電気機械	・景気の先行きに関する良い情報がない。
		嶺南	医薬品	・2～3カ月先の受注については確定しており、特段変化はない。
		福井	IT関連	・受注の動きに変化はない。
		福井	金融機関	・福井県内の基幹産業である繊維・眼鏡を中心に、欧州・中国等、対外経済環境を巡る不確実性は引き続き高いと考えられる。
		福井	運輸	・景気を変化させるような材料が見受けられないため、今後どうなるのか判断できない状況である。
		福井	運輸	・今後も厳しい状況は続くものと予測される。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は表面上改善されているが、季節的なものであり、実質的な改善とは判断できない。
		奥越	学校就職担当者	・期待はするものの、実際景気回復は難しいと考えている。
		福井	学校就職担当者	・少数ではあるが、進学から就職希望に変更する生徒が出ている。 ・職業安定所等の働きかけにより、求人件数は昨年同期と比較して僅かに増加しているが、多くの企業では人数を控えている。
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人の動きとして、前年同月比増となっているが、地場産業である繊維・眼鏡では減少している。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人等の動きに変化を感じない。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	小売店
丹南			小売店	・消費税の増税が近づいてくると消費は冷え込んでくる。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・業種によってばらつきがあるものの、全体的に厳しい。
丹南			スーパー	・例年、新年を迎えると1月中旬から消費が冷え込む傾向にある。
坂井			スーパー	・消費税増税による景気に対する不安感が根強い。 ・中国をはじめ、世界経済の停滞が懸念される。
嶺南			スーパー	・関西電力の電気料金値上げにより、食品の買い控えが懸念される。
嶺南			大型小売店	・明るい話題が見あたらない。 ・今後の電力料金値上げが懸念材料。
嶺南			観光物産店	・過去の統計によると、選挙の前後は動きが悪くなる。
福井			駐車場	・景気後退からくる個人消費の落ち込みが予想され、徐々に悪くなると思う。
企業 動向		奥越	繊維	・国内、海外市場とも低迷しており、厳しい受注環境が当分続きそう。
		丹南	眼鏡	・3月までは受注量が極端に少ない。
		坂井	一般機械	・先の計画が見えてこない。 ・顧客が来期の計画の予算を絞り込んできていることから、今後厳しく成る事が予想される。
		福井	一般機械	・見積案件、受注件数とも減少傾向が続くと考えている。
		嶺南	電気機械	・全体の景気が良化する要因が今のところ見当たらない。
		福井	化学・プラスチック	・欧州経済の先行きや日本と中国との関係を懸念している。
丹南	鉄鋼	・世界経済の停滞が続く。		

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	企業 動向	丹南	伝統工芸	・受注量の動きがやや低調に推移している。
		福井	商社	・企業向け重油の販売量は前年を大きく割り込みそう。
	雇用	嶺南	労働相談員	・原子力関係の動向が不透明な状況にあり、嶺南経済情勢全体が月を追うごとに、関連する事業がますます悪化しており、ハローワークへの出入りが多くなっている。 ・中国との取引している事業所などは、一時の悪い状態より、やや持ち直しの動きを感じる。
		福井	人材派遣会社	・労働法、派遣法の改正により、失業者が増え経済が下降する。
⑤悪くなる	家計 動向	福井	居酒屋	・今後も客の減少が続くと考えている。
	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン需要が減少。
		坂井	IT関連	・商談の長期化、案件の小型化が進んでいる。
		嶺南	建設業	・中小企業や地方経済に対する国内需要を拡大する政策がないと、日本経済は復活しない。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	・長引く景気の低迷による雇用問題や税収の落ち込み、国政の不安定など、若狭地方の影響も大きい。 ・また、敦賀原発の問題により、ますます先行き不透明感が大きくなる。
嶺南		就職情報誌	・既設原発の停止や再稼働の見通しが立たないことにより、原発関連企業の経営状況悪化、人員減少により市内の経済活動が鈍化し、雇用も悪化すると思われる。	

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)